



北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所
記者発表資料

発表日 平成28年 7月20日

平成27年度完成 優良工事等表彰式の実施

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等(工事、委託業務、下請負者)に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

飯豊山系砂防事務所では、優良工事等の事務所長表彰式を以下のとおり行います。

優良工事等事務所長表彰式

○日 時:平成28年7月22日(金) 13:30～

○場 所:飯豊山系砂防事務所 2階 会議室

飯豊山系砂防事務所所管の優良工事等

◆優良工事部門(事務所長表彰)

受注者名:新^{し ば た けんせつ}発田建設株式会社

工 事 名:杉^{すぎ}ノ沢第2号砂防堰堤外工事

◆優良建設技術者【工事】部門(事務所長表彰)

受注者名:小^{お ぐ に かい はつ}国開発株式会社

工 事 名:ジ^{さわ さ ぼう えん て い}ンタケ沢砂防堰堤工事

技術者名:齋^{さい とう}藤^{ひと し} 均

◆優良工事における下請負者部門(事務所長表彰)

受注者名:株^{しん わ ぐ み}式会社新和組

工 事 名:杉^{すぎ}ノ沢第2号砂防堰堤外工事

同時発表記者クラブ
・山形県記者クラブ
・新潟県記者クラブ

問い合わせ先

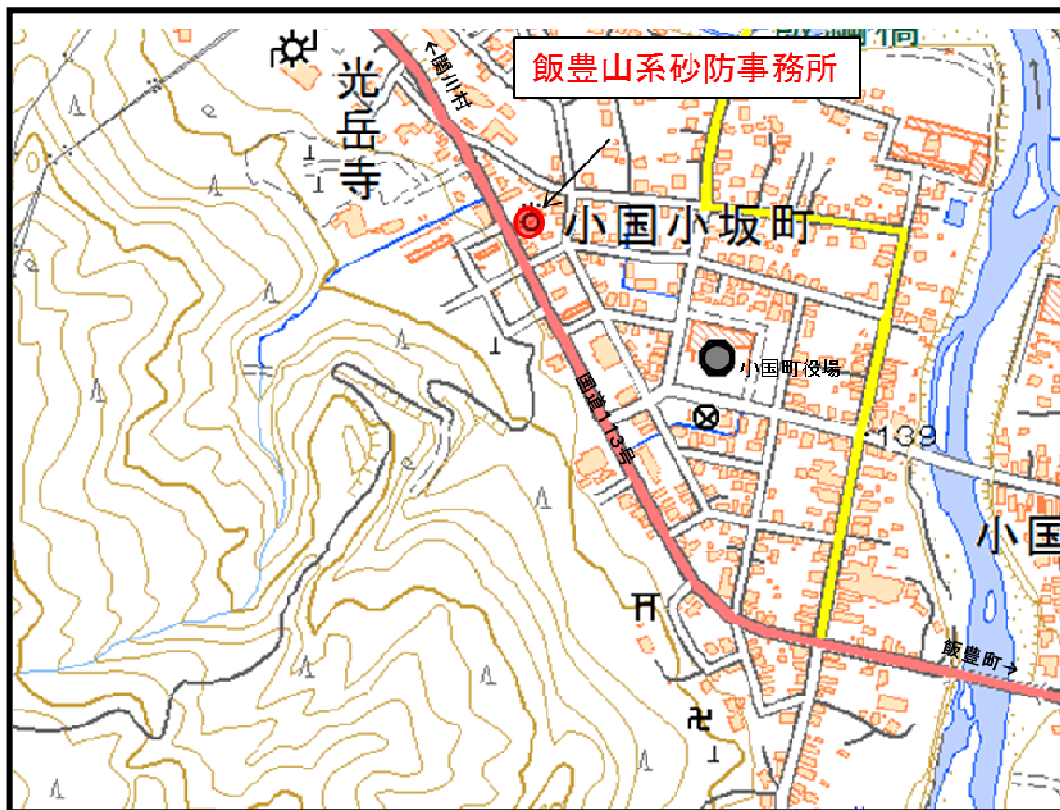
電話:0238-62-2566(代表)

副所長(技術) 石田 正樹(いしだ まさき)

工務課長 高橋 博之(たかはし ひろゆき)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/iide/>

会場位置



※事務所構内の駐車場のご利用が可能です。

(参考)

今回の優良工事等受賞者は、北陸地方整備局所管の平成27年度の完成工事全665工事、完成業務全997業務から選定されたものです。

・昨年の表彰式の状況(平成27年7月23日(木))



表彰式



記念撮影

平成27年度完成 優良工事〔事務所長表彰〕

受注者	(しばたけんせつ) 新発田建設株式会社	事務所名	飯豊山系砂防事務所
	(わたなべ あきのり) 代表取締役社長 渡辺 明紀	工期	平成27年 5月30日 ～ 平成28年 1月29日
	新潟県新発田市富塚1942番地	請負金額	96, 120千円
工事名	(すぎのさわだい2ごうさぼうえんていほかこうじ) 杉ノ沢第2号砂防堰堤外工事	工事場所	新潟県新発田市上赤谷地先
工事内容	・砂防堰堤(杉ノ沢第1号) 砂防土工(埋戻し410m³) コンクリート堰堤工(本体工132m³) ・砂防堰堤(杉ノ沢第2号) 砂防土工(掘削2,800m³、埋戻し440m³) コンクリート堰堤工(本体工976m³) 鋼製堰堤工(鋼製スリット堰堤11t) ・雑工1式、仮設工1式		
選定理由	・掘削法面の風雨による浸食及び土砂崩壊が懸念され、また一部ガレ場で転石の多い現場であったが、掘削法面のシート養生と安全ネットによる固定及び転石落下防止を目的とした安全柵を設置して施工することで作業の安全を確保した。 また、現場は中山間地の沢で下流域には水田も多く、沢水を使った稲作が行われており、農業用水の確保と濁水が発生させない工夫が求められたため、伐採木を利用した堆砂堰を設置するなどして、濁水が発生させずに農業用水の確保を図った。 仮締切に使用する大型土のうの製作において、新技術の大型土のう製作治具を使うことで、安全性の向上、作業の省力化、施工時間の短縮を図った。		
			

平成27年度完成 優良建設技術者(工事)〔事務所長表彰〕

技術者	(さいとう ひとし) 齋藤 均 (現場代理人・監理技術者)	事務所名	飯豊山系砂防事務所
		工事名	(じんたけさわさぼうえんていこうじ) ジнтаケ沢砂防堰堤工事
	工事場所	山形県西置賜郡小国町大字五味沢地 先	
	(おぐにかいはつ) 小国開発株式会社 山形県西置賜郡小国町大字岩井沢765	工期	平成27年3月20日 ～ 平成28年2月17日
		請負金額	88, 236千円
現場における役職	監理技術者 現場代理人		
選定理由	・伐採の増工などによる工程の厳しさに加え、施工箇所が離れた新原沢砂防堰堤の災害対策工が加わった工事であったが、残存型枠の利用を提案し、工程の短縮に努めたほか、異形ブロックの工場製作など様々な提案により安全で良質な施工・品質管理を行い、優れた工事を行った。		
			

平成27年度完成 優良工事における下請負者〔事務所長表彰〕

下請負者名	(しんわぐみ) 株式会社 新和組 住所:新潟県新発田市米倉1287番地
専門工事業	とび・土工工事業
優良工事名	(すぎのさわだい2ごうさぼうえんていほかこうじ) 杉ノ沢第2号砂防堰堤外工事
元請推薦業者名	(しばたけんせつ) 新発田建設株式会社
推薦理由	杉ノ沢第2号砂防堰堤は施工箇所が急斜面の中、最大掘削高は17.0m・掘削勾配は1:0.8となり、土質は右岸側上部は転石・浮石を含むガレ場で、左岸・右岸側共に真砂土が主体の為、降雨による浸食の影響を受けると崩れやすい地山でした。 作業にあたって、掘削地山の転石落下及び掘削法面の崩落に対する安全施設を工夫して、「落石防止フェンス・掘削法面全体に養生シート」を設置する事により、作業終了時まで安全に作業を終了する事が出来ました。 また、急斜面下の地山掘削では経験豊かなバックホウオペレーターの作業により法面崩落等を発生させることなく、作業を終える事が出来ました。 コンクリート躯体工事でも、型枠組立～生コンクリート打設まで経験豊かな作業員のおかげで、出来栄も良好でした。 株式会社新和組は長年に渡り、飯豊山系砂防事務所の各砂防ダム工事に下請負者として従事しており、培った経験を生かして良好な施工を行いました。